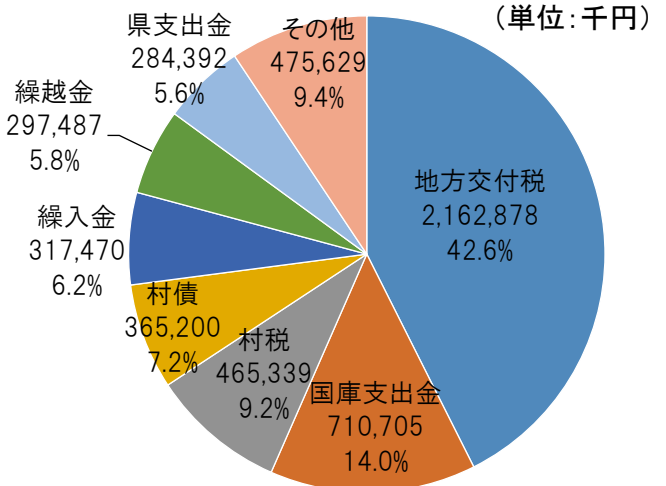


令和 7 年度決算の概要

令和8年9月1日現在

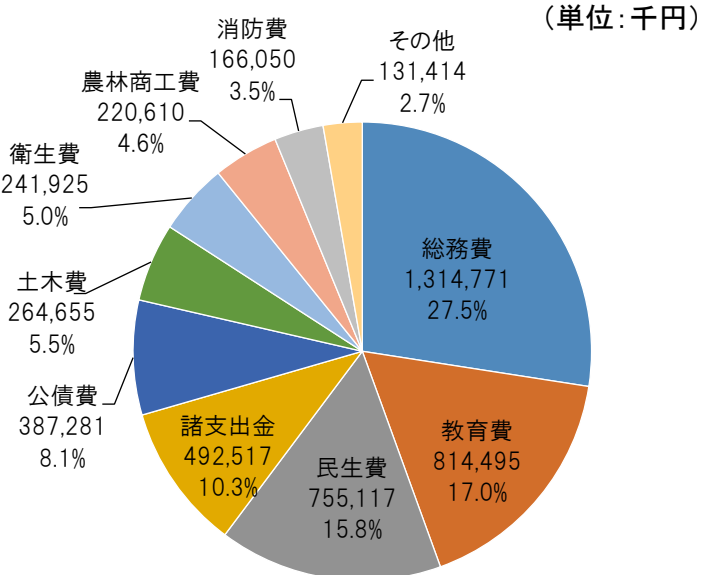
明日香村の令和7年度一般会計決算は、歳入50億7,910万円、歳出47億8,884万円で、前年度と比べると歳入で5億3,282万円、11.7%増、歳出で5億4,004万円、12.7%の増(学校施設環境改善事業1億1,983万円増、デジタル化推進事業(標準化対応業務)6,710万円増等)となりました。また、一般会計と6特別会計、下水道事業会計の8会計を合算すると、歳入70億2,282万円、歳出67億4,671万円となり、前年度と比べると歳入で2億4,857万円、3.7%増、歳出で1億9,699万円、3.0%増となりました。一般会計の歳入総額から歳出総額を差し引いた額のうち、次年度に繰り越す事業に必要な財源7,125万円を差し引いた実質収支額は2億1,902万円の黒字となりましたが、依然として地方交付税や国県支出金など依存財源にたよった決算となっています。

一般会計歳入



(歳入 5,079,100,219 円)

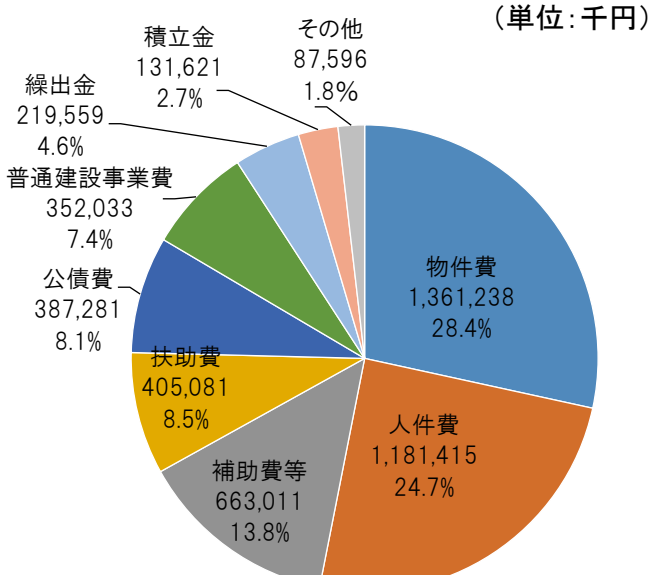
一般会計歳出(費目別)



(歳出 4,788,835,844 円)

※諸支出金については、基金積立金、特別会計繰出金等

一般会計歳出(性質別)



(単位:千円)

会計別歳入歳出決算

(単位:円)

会 計 区 分		歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計		5,079,100,219	4,788,835,844	290,264,375
特 別 会 計	整備基金	43,139,532	39,981,001	3,158,531
	国民健康保険(事業勘定)	705,386,751	685,148,883	20,237,868
	〃 (診療施設勘定)	10,734,808	10,734,808	0
	後期高齢者医療	151,464,903	149,569,865	1,895,038
	介護保険(事業勘定)	685,748,384	656,271,295	29,477,089
	〃 (サービス事業勘定)	2,179,302	2,179,302	0
	飲料水供給施設事業	15,516,728	15,516,728	0
	公有地等住宅開発事業	2,279,339	2,279,339	0
	小 計	1,616,449,747	1,561,681,221	54,768,526
下水道事業会計		327,267,770	396,193,203	△68,925,433
合 計		7,022,817,736	6,746,710,268	276,107,468

基金及び起債の状況

(単位:円、%)

区 分		令和6年度末	令和7年度末	増減率
基 金	財政調整基金	593,362,613	503,805,872	▲15.1
	減債基金	264,724,217	209,142,941	▲21.0
	応援基金	92,166,584	55,765,054	▲39.5
	その他の基金	3,888,788,071	3,915,328,265	0.7
	合 計	4,839,041,485	4,684,042,132	▲3.2
起 債	普通会計	4,625,956,159	4,629,853,759	.01
	特別会計	5,133,590	4,400,330	▲14.3
	下水道事業会計	911,997,261	813,034,297	▲10.9
合 計		5,543,087,010	5,447,288,386	▲2.0

(※出納整理期間を含む。)

“明日香の暮らし”の分野

※ は新規事業

区 分	内 容	
子ども子育て支援事業の推進【くらし窓口課・健康こども福祉課・教育推進課】	・子育て世代の経済的な負担等の軽減を図るため、国の臨時交付金を活用し、一時的に保幼小中学校の給食費を無償化するとともに、 不妊治療の検査範囲の拡充【R7】 、 保育料の第2子無償化【R7】 を実施し、引き続き新生児聴覚検査助成事業【R5～】、幼稚園や保育園の保育料等軽減【H28～】及び無償化【R1～】、児童手当制度の拡充【R6～】、小・中学校への新入学児童・生徒へ祝金の支給【H29～】等を実施する。(児童福祉支援事業 145,449,747 円、保育所給食費補助 3,505,700 円、児童手当給付事業 84,020,000 円、母子保健事業 7,663,822 円、出産祝金給付事業 890,000 円、入学祝金給付事業 2,220,000 円、幼小中学校の給食費を無償化 10,216,236 円)・幼稚園において、長期休業日(夏休み等)の預かり保育を実施【R6～】。	253, 965, 505円
子育て世帯新築助成事業【総合政策課】	・子育て世帯の定住を目指し、住宅の新築等を行う際の負担を軽減するため、子育て世帯への助成を実施した。 7 件【H28～】	7, 000, 000円
幼保連携型認定こども園建設事業【健康こども福祉課】	・ 幼保連携型認定こども園の建設にあたり、基本計画を基に改修工事に関わる諸条件の調整を行い、基本設計と実施設計を策定。	28, 380, 000円
幼小中学校経営事業【教育推進課】	・少人数学級編成による一人ひとりへのきめ細かな指導の継続とともに、社会適応力を向上させることを目的とした個々の特性に応じた特別支援教育等を行うために必要な人員の配置を実施し、また、幼児期における保護者ニーズを的確に捉え、明日香ならではの新たな魅力ある幼児教育や子育て支援環境づくりについて検討を行った。	46, 227, 543円
学校施設環境改善事業【教育推進課】	・児童等の熱中症対策や災害時の避難所の環境改善を図るため、小中学校の屋内運動場の空調設備の整備に係る工事及び調査を行った。【R6～】	125, 224, 000円
中学校部活動地域連携・移行事業【教育推進課】	・令和8年度に実施される「土日祝の教職員による部活指導の廃止」に対応し、地域と連携しながら中学校部活動の地域移行を進める。	1, 953, 343円
図書室整備事業【教育推進課】	・健康福祉センター内に図書室を整備し、電子書籍の導入や閉室時間の延長を実施することで、利用者の利便性向上を図った。また、読み聞かせなどのイベントを開催し、情報と人々の交流を促進した。	10, 334, 736円
健康増進事業【健康こども福祉課・くらし窓口課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト事業【H24～】と健康ステーション事業【H29～】により、セルフケアの指導や介護予防教室へ繋ぎフレイルの早期介入を実施。また、イベント時に出前健康教室を開催し、がん予防推進員と受診啓発活動を実施。また、物価高騰による経済的な負担の軽減を図るために、 特定健診自己負担費用を一律500円に引き下げ【R7】 、 国民健康保険被保険者への基本健診・人間ドックの一部自己負担の助成金【R7】 、 各種がん検診自己負担費用の無償対象者(非課税世帯)【R6～】 、 がん患者の医療用補装具費助成の拡充【R3～】 、 骨髄バンクドナー費助成【R5～】 を実施。	24, 023, 098円
地域包括ケア体制構築事業【健康こども福祉課】	・地域包括支援センターを中心にフレイル予防、認知症予防等の介護予防事業を実施するとともに、独居高齢者等に緊急通報装置の普及を促し、要介護の重度化や孤独死の抑制を図った。また、全世代を対象とし、複雑化・複合化した課題について、地域団体や介護・医療に関わる事業所等とのネットワーク会議や支援会議の開催、相談支援を実施。	75, 983, 121円
在宅医療・介護を含めた拠点整備基本計画事業【健康こども福祉課】	・基本構想を基に、在宅医療と介護の充実やリハビリの早期介入等の必要な機能の構成整備等に向けて検討し基本計画を策定。【策定期間:R6～R7】	3, 819, 025円

重層的支援体制整備事業【健康こども福祉課】	・地域住民が、介護や障害、困窮など分野をまたぐ生活課題を抱える場合において重層支援会議を開催するとともに伴走型支援、参加型支援、相談体制など一体的に実施する。	15, 400, 000円
医療費助成事業【くらし窓口課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、乳幼児・子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を助成。R6.8 診分から子ども医療費の現物給付を実施	35, 857, 985円

“活力ある村づくり”の分野

区 分	内 容	
公共交通運行事業【総合政策課】	・誰もが身近に利用できる公共交通を目指し、赤かめ周遊バスやデマンド型乗合タクシーの運行などの継続運行に加えて、高齢者など交通弱者に対する優待料金設定による運賃支援や、観光来訪者の公共交通利用促進を行った。また、村内駐車場の予約制及び有料化の導入の検討を行うとともに、狭い道路への交通流入抑制に加えて「飛鳥の宮都」を分かりやすく案内できるグリーンスローモビリティの導入に向けた地元及び一般利用者向けの試乗会を実施した。	50, 763, 002円
空き家の利活用事業【総合政策課・明日香産業課】	・空き家の有効活用を図るため、空き家バンク制度により物件の登録や所有者と利用者のマッチングを行うとともに、必要な改修費用や動産物整理などに対する一部助成を実施した。 ・宿泊や飲食施設等の設置を希望する民間事業者への空き家や住宅の改修に対する支援を実施した。	8, 408, 400円 7, 768, 000円
担い手育成支援事業【明日香産業課】	・持続的に営農活動が行えるよう新規就農者等が行う生産活動及び設備投資等に対する支援を実施。	10, 350, 000円
農村魅力づくり事業【明日香産業課】	・世界遺産にふさわしい農村景観の創出、農業資源を活用した農業体験提供による村の魅力発信を実施。 ・民間企業や学生ボランティア等との実証事業を継続し、農村景観を支える関係人口の創出を目指すとともに、農村 RMO などにより、多様な担い手の確保に向けた仕組み等の検討・実証を実施。 ・農関連の取組みを包括するための将来ビジョン（農業戦略）を策定	15, 882, 702円
有害獣対策事業【明日香産業課】	・猟友会及び被害対策専門員と連携し、既存駆除活動に加えて、加害個体の特定捕獲と有害獣多発地域における早朝銃猟を実施。また、防ぎ隊を組成し、負担が増加している地域活動に対する支援体制を構築。	13, 130, 111円
農商工活性化支援事業【明日香産業課】	・農商工の活性化による雇用機会の維持及び創出、地域ブランディングを踏まえた農業の 6 次産業化を推進。 ・新規就農者確保に向けて、就農型プログラムにおいて 6 名の新規就農候補者を育成。	30, 855, 206円
観光振興事業【明日香産業課】	・関西万博における観光プロモーション、及び、「飛鳥乃余韻」シリーズの作成・販売等を実施。	4, 296, 774円
観光活性化事業【明日香産業課】	・効果的な魅力ある観光情報を発信するため、観光ポータルサイトの改修及び観光実態調査を実施。また、民間との連携による夏・冬の閑散期キャンペーン、インスタグラムによる情報発信による、観光シーズンの平準化に向けた取り組みを実施。	8, 884, 642円
令和の万葉大茶会【世界遺産戦略課・文化財課】	「令和の万葉大茶会」飛鳥・万博大会を、大阪・関西万博会場と明日香村で実施。第一部（大阪万博会場）、第二部（明日香村エクスカーションツアー）	4, 356, 436円
地域 Wi-Fi 整備事業【総務財政課】	・世界遺産登録に向け外国人を含む観光客等が村内で手軽に情報を取得し発信できるよう、また防犯対策や災害時の通信手段の確保として Wi-Fi 環境の整備をおこない地域の活性化や観光客の誘致を図る。村内11拠点に設置完了し、バーチャル飛鳥京の利用促進や来訪者の動態把握に活用する。	49, 630, 578円
飛鳥ハーフマラソン事業【教育推進課】	・多くの世界遺産を巡るコースを設定することで、明日香村の魅力を国内外に広く情報発信し、新たな明日香ファンの獲得を図った。【R1～】（実行委員会決算 68,669,893 円）	19, 480, 000円

“明日香らしいたたずまい”の分野

区 分	内 容	
世界遺産登録推進事業【世界遺産戦略課・文化財課】	・ユネスコ世界遺産委員会の諮問機関であるイコモス審査に対応するとともに、登録推進や登録後を見据えた機運醸成のための取組を実施。登録推進 ： 世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会負担、イコモス現地審査対応、構成資産候補地暫定解説板、バーチャル飛鳥京 機運醸成 ： トブトリDX、飛鳥藤原クラシックカーフェスティバル、 伎楽プロジェクト	18, 466, 859円
文化芸術事業【文化財課】	・村内在住の美術作家を中心とした展覧会や文化祭などの開催を通じて村民の芸術性を高め、文化の香る村づくりを促進し、誘客を図った。明日香の匠展、明日香村文化祭、飛鳥アートヴィレッジ等	3, 754, 409円
主要古墳等整備活用事業【文化財課】	・世界遺産の構成資産候補である中尾山古墳において、遺構の確実な保護を図り、古代飛鳥を体験できる整備の計画づくりを行った。	76, 997円
建築物等の修景補助事業【総合政策課】	・建築物等の新增改築の際に、景観に配慮した屋根や外壁等に係る経費の軽減を図るため助成を実施した。	38, 666, 800円
集落コミュニティ育成活動事業【総合政策課】	・集落及び観光周遊ルートの環境美化を定期的に実施する大字管理組合に対し、活動費助成を実施した。【H23～】 ・歴史的風土の保存のために大字管理組合が行う事業に対する支援を実施した。【S55～】【特別会計】	41, 697, 250円
自然環境保全活用事業【くらし窓口課】	・生物多様性の取組（あすかホテルが再生する環境整備）を実施。また景観保全シート等の利用促進、美化啓発物品の作成支援を実施。	517, 715円 520, 350円

地域を支える“社会基盤づくり”

区 分	内 容	
道路維持事業 基幹道路整備事業【地域づくり課】	・道路利用者の安全・安心な通行を図るため、道路の修繕等を実施。道路維持事業 檜前他 9 大字 ・村内主要交差点での交通渋滞解消を図る整備を行うため詳細設計を実施。雷北交差点改良	46,296,800円 9,326,900円
林地崩壊防止事業及び河川改修事業及び公共土木施設災害復旧事業【地域づくり課】	・令和5年6月台風2号により被災を受けた箇所 の 再度の被災を防ぐための土石流対策、また斜面崩壊により居住者に危害の恐れがあるため崩壊対策工事を実施。 （ 流木止詳細設計 ） （ 下流水路詳細設計 ） （ 崩壊対策工事 ）	6,105,000円 4,995,100円 15,400,000円
橋梁長寿命化事業【地域づくり課】	・事後的な修繕、架替えから、予防・計画的なものへの転換により、橋梁の長寿命化及び修繕費用の縮減等を図るため、橋梁の定期点検を実施。橋梁定期点検 25 橋	9,625,000円
下水道施設整備事業【地域づくり課】	・下水道施設の効率的な長寿命化のため、ストックマネジメント計画に基づき、マンホールポンプ場の改築工事及びマンホール蓋の調査を実施。	20,604,100円
ごみ処理事業【くらし窓口課】	・一般廃棄物（可燃ごみ・資源ごみ・不燃・粗大ごみ）の適正処理に努めた。 ・設備の老朽化対策と安全対策のため修繕及び収集車の更新を行った。	71, 811, 84円 9, 755, 400円
火葬料金助成事業【くらし窓口課】	・火葬場が設置されている市町村との火葬料金の格差を軽減するため、火葬料金の一部助成を実施。	2, 662, 500円
デジタル化推進事業【総務財政課・くらし窓口課】	・「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき国が推進するガバメントクラウドを利用することで、村システムの標準化対応をおこない、全国どこでも同等の行政システムによる住民サービスを受けられるよう整備をおこなった。 ・パソコン、スマホ、インターネットなどの情報技術に苦手意識を持つ方々に向け地域に出向いて教室等の開催を実施。 ・マイナンバーカードを利用した休日夜間や遠隔地における住民サービスを拡充した。（コンビニ交付・ぴったりサービス）	171, 825, 031円 500, 000円 1, 731, 481円
都市計画の区域区分変更業務【総合政策課】	・世界遺産登録に向けた史跡の追加指定などによる都市計画の区域区分変更及び、都市計画図の修正を実施した。	2, 684, 000円
防災対策事業【総務財政課】	・災害に強い村づくりのため、訓練等を通じて自助・共助の意識向上を図るとともに、自主防災組織の活性化や必要な資機材の整備を支援。また、非常食等備蓄品の更新・充実を図った。	1, 906, 467円
車座集会【総合政策課他】	・村民との直接対話で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため車座集会「明日香座」を開催した。【H24～】	65, 895円